



## 検診・診断から治療・緩和ケアまでの 集学的診療に 新しい仲間が加わりました!

病院長  
患者サポートセンター長 磯 部 宏

KKR札幌医療センターは地域がん診療連携拠点病院として検診・診断から抗がん剤化学療法、放射線治療、手術療法、そして緩和ケア診療まで、多くの悪性腫瘍の各段階で最新・最良の医療を提供してまいりました。また、放射線治療や手術療法では、多くの良性疾患においても専門的な診療で対応してまいりました。特に手術療法では外科系の各診療科が、腹腔鏡や胸腔鏡などの低侵襲の内視鏡手術を取り入れてまいりましたが、さらに今回、内視鏡手術の手技や経験を生かし、ロボット手術を導入することといたしました。昨年12月に新しい手術室に、インテュイティブサージカル社製の手術支援ロボットの最新鋭機ダヴィンチXi (daVinci Xi SURGICAL SYSTEM) を導入し、現在、外科系医師・麻酔科医・看護師・臨床工学技士等がチームとなり準備を進めております。新年度早々からの運用予定であります。連携医療機関の皆さまにご紹介申し上げるとともに、適応疾患等も含めて各診療科にご相談いただければ幸いです。